

学校の

管理下の

死亡・障害事例と

事故防止の留意点

〈平成18年版〉

特集：通学路の安全

財団法人 日本交通安全教育普及協会 成迫 俊美

立正大学 小宮 信夫

独立行政法人日本スポーツ振興センター

NAASH

National Agency for the Advancement of Sports and Health

学校の管理下の死亡・障害事例と 事故防止の留意点

〈平成18年版〉

独立行政法人 日本スポーツ振興センター

は し が き

独立行政法人日本スポーツ振興センターでは、学校の管理下における児童生徒等の災害に対して災害共済給付（医療費、障害見舞金、死亡見舞金など）を行うとともに、一方では、事件・事故災害の発生を未然に防止することを目的として、学校での安全教育及び安全管理が一層普及するよう、さまざまな事業を行っています。

災害共済給付に目を向けますと、医療費給付件数に関しては、平成10年度からは年々増加傾向にあり、平成17年度には208万485件となりました。しかし、障害と死亡の見舞金給付件数については、平成10年度からの最近8か年では、総じて減少傾向にあります。特に障害では、平成10年度に769件だった障害見舞金の給付件数がそれ以降漸減し、平成17年度には439件となっています。

重大な障害・死亡につながる災害を大きく減らすことができたのは、学校関係者の皆さんの日ごろからの御努力の賜物であると思っております。

本書は、学校の管理下で発生する災害の中で、子どもたちの将来の健やかな生活に最も深刻な影響を及ぼす障害と死亡の災害発生事例に焦点をあてたものです。平成17年度に死亡見舞金、障害見舞金及び供花料を支給した全事例576件を掲載いたしました。掲載に当たりましては、実態が把握しやすいように、「学校種別」及び「災害発生の場合別」に分類してあります。

また、災害防止の専門的な観点から分析した「学校生活における事故防止の留意点」を掲載しました。学校種別に事故の傾向を把握し、その防止のための留意点を紹介しています。

さらに、学校の管理下における死亡事故137件のうち64件の事例が通学中に発生していることから通学路の安全を特集といたしまして、「通学路における交通安全」と「通学路における安全・不審者対策」を掲載いたしました。

なお、この「学校生活における事故防止の留意点」及び「特集」に関しては、立正大学教授小宮信夫先生をはじめ多くの先生方に御執筆いただきました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

本書が児童生徒等の事件・事故災害防止のため、学校等における安全教育及び安全管理の参考資料として、関係者の皆様に御活用されるよう願っております。

平成19年3月

独立行政法人日本スポーツ振興センター
理事長 雨宮 忠

本書の利用に当たって

- 1 本書は、学校の管理下における児童生徒等の災害として、平成17年度に独立行政法人日本スポーツ振興センターが「死亡見舞金」、「障害見舞金」、「供花料」を支給した事例を整理、分類し、統計的に死亡、障害の発生の傾向を示すとともに、事例を掲載したものである。
- 2 構成は、「死亡編」と「障害編」「供花料」の3編に分け、それぞれの事例を掲載している。
- 3 「供花料」支給対象事例とは、学校の管理下における死亡で、損害賠償を受けたこと等により、死亡見舞金が支給されなかった災害事例のことをいう。
- 4 学校種は、「小学校」「中学校」「高等学校」「幼稚園」「保育所」に分類した。なお、特殊教育諸学校の小学部は小学校に、中学部は中学校に、高等部は高等学校に含めた。また、平成17年度における高等専門学校における死亡・障害事故の報告は0件であった。
- 5 事例は、〔Ⅰ〕各教科（保育中）、〔Ⅱ〕特別活動、〔Ⅲ〕学校行事〔Ⅳ〕課外指導〔Ⅴ〕寄宿舎〔Ⅵ〕通学中（通園中）での事故に分類した。なお、道徳・自立活動・総合的な学習の時間については、編集の都合上、各教科に含めた。また、学校行事は、通常であれば、〔Ⅱ〕特別活動に含まれるが、特に事例が多いため、別立てとしてある。

巻末に「事故防止の留意点」及び「特集：通学路の安全」を掲載した。事故防止の留意点については、本書が平成17年度における死亡、障害を対象としているところから、この範囲の事例について述べるとともに、学校で日頃留意すべき点についても述べた。なお、記述については、以下の先生方に依頼した。

Ⅳ 学校生活における事故防止の留意点

- 1 小学校編 岡山県真庭市立中津井小学校 校長 坂根 清貴
- 2 中学校編 東京学芸大学 教授 渡邊 正樹
- 3 高等学校・高等専門学校編 国立淡路青少年交流の家 所長 戸田 芳雄
(前文部科学省 スポーツ・青少年局体育官)
- 4 幼稚園・保育所編 東京都江東区立なでしこ幼稚園 園長 原本 憲子

Ⅴ 特集：通学路の安全

- 1 交通安全編 日本交通安全教育普及協会 教育推進室 主幹 成迫 俊美
- 2 通学路の安全・不審者対策編 立正大学 教授 小宮 信夫 (以上敬称略)

- 6 巻末に参考資料として平成17年度の災害共済給付の状況等を収めた。
- 7 事例は、死亡見舞金を支給した死亡82件、供花料を支給した死亡55件、障害見舞金を支給した障害439件のすべてを掲載した。
- 8 事例の内容については、個人情報に触れることがないよう、学校名、個人名、地名等は除いてある。なお、欄の記載内容はそれぞれ次のとおりである。

【死亡編】

事例番号	被災時学校種学年・性別	死亡時傷病名
------	-------------	--------

【障害編】

事例番号	被災時学校種学年・性別	障害種類別名
------	-------------	--------

目次

I 学校の管理下の死亡の状況

◇ 学校の管理下の死亡の発生件数	10
1 小学校における死亡の事例	
〔I〕各教科	11
〔II〕特別活動	12
〔III〕学校行事	12
〔IV〕課外指導	12
〔V〕休憩時間	13
〔VI〕通学中	14
2 中学校における死亡の事例	
〔I〕各教科	15
〔II〕特別活動	16
〔III〕学校行事	16
〔IV〕課外指導	16
〔V〕休憩時間	18
〔VI〕通学中	19
3 高等学校における死亡の事例	
〔I〕各教科	20
〔II〕特別活動	21
〔III〕学校行事	21
〔IV〕課外指導	22
〔V〕休憩時間	24
〔VI〕通学中	25
4 幼稚園における死亡の事例	
〔I〕保育中	26
5 保育所における死亡の事例	
〔I〕保育中	26
〔II〕通園中	26

II 学校の管理下の障害の状況

◇ 学校の管理下の障害の発生件数	28
1 小学校における障害の事例	
〔I〕各教科	29
〔II〕特別活動	31

〔Ⅲ〕 学校行事	33
〔Ⅳ〕 課外指導	34
〔Ⅴ〕 休憩時間	34
〔Ⅵ〕 寄宿舍	40
〔Ⅶ〕 通学中	40
2 中学校における障害の事例	
〔Ⅰ〕 各教科	42
〔Ⅱ〕 特別活動	44
〔Ⅲ〕 学校行事	45
〔Ⅳ〕 課外指導	46
〔Ⅴ〕 休憩時間	52
〔Ⅵ〕 通学中	55
3 高等学校における障害の事例	
〔Ⅰ〕 各教科	56
〔Ⅱ〕 特別活動	59
〔Ⅲ〕 学校行事	60
〔Ⅳ〕 課外指導	61
〔Ⅴ〕 休憩時間	69
〔Ⅵ〕 通学中	70
4 幼稚園における障害の事例	
〔Ⅰ〕 保育中	72
5 保育所における障害の事例	
〔Ⅰ〕 保育中	73

Ⅲ 学校の管理下の供花料支給対象の死亡の状況

◇ 学校の管理下の供花料支給対象の死亡の発生件数	76
1 小学校における供花料支給対象の死亡の事例	
〔Ⅰ〕 各教科	77
〔Ⅱ〕 特別活動	77
〔Ⅲ〕 休憩時間	77
〔Ⅳ〕 通学中	77
2 中学校における供花料支給対象の死亡の事例	
〔Ⅰ〕 学校行事	79
〔Ⅱ〕 通学中	79
3 高等学校における供花料支給対象の死亡の事例	
〔Ⅰ〕 各教科	81
〔Ⅱ〕 課外指導	81
〔Ⅲ〕 寄宿舍	81
〔Ⅳ〕 通学中	81

4	幼稚園における供花料支給対象の死亡の事例	
	〔I〕通園中	83
5	保育所における供花料支給対象の死亡の事例	
	〔I〕通園中	84

IV 学校生活における事故防止の留意点

1	小学校編	86
2	中学校編	92
3	高等学校・高等専門学校編	98
4	幼稚園・保育所編	107

V 特集：通学路の安全

1	通学路における交通安全	114
2	通学路の安全・不審者対策	125

VI 参考資料

1	死亡・障害の状況（平成17年度）	138
2	死亡見舞金の額と給付の対象となる災害の範囲	139
3	障害見舞金の等級別障害程度一覧	139